



水戸藩開藩四百年記念

桜田門外ノ変  
映画化支援

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

歴史講演会（全6回）

「桜田門外ノ変」の時代 ～幕末の水戸藩～

第3回

# 「桜田門外ノ変」二ほれ話

講師：久野 勝弥 氏

（水戸史学会副会長・元県立学校校長）

日時：平成20年11月30日（日） 9時30分～11時30分

場所：水戸市男女文化センター びよんど 講習室（定員80名）

参加費：無料

申込み：FAX 又は E-mail にてお申し込み下さい（電話でも受付いたします）

主催・問い合わせ先

水戸藩開藩四百年記念 『桜田門外ノ変』映画化支援の会

ホームページ：<http://www.mitoppo.jp>

〒310-0011 水戸市三の丸 1-5-38 茨城県三の丸庁舎

TEL/FAX:029-303-0310

E-mail：[info@mitoppo.jp](mailto:info@mitoppo.jp)

# 水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

歴史講演会（全6回）

## 「桜田門外ノ変」の時代 ～幕末の水戸藩～

### 第3回 「桜田門外ノ変」こぼれ話

#### < 内容 >

三木啓次郎氏と井伊直弼合霊塔（妙雲寺）。豪徳寺の直弼の首を水戸に運んだのは広木松之助か、岡部三十郎か。その他こぼれ話の幾つかを紹介します。

くのかつや  
**< 講師：久野 勝弥 氏 >**

1938年、笠間市生まれ。1960年茨城大学教育学部卒業。公立中学校教諭、県立高等学校教諭、県立歴史館研究員を経て県教育庁文化課へ。1988年より、県立高等学校で教頭および校長を歴任。1998年定年退職、県立教育研修センター研究調査員をつとめた。1999年NHK地方文化功労賞受賞（最後の将軍徳川慶喜制作に協力）。

現在は、水戸史学会副会長、茨城県郷土文化研究会副会長。著書は、「他藩士の見た水戸」、「水戸義公伝記逸話集」、「水戸の洋学」、「茨城の歴史散歩」、「藤田幽谷の研究」、「常陸路の歴史散歩」など。

■水戸市男女文化センターびよんど  
 水戸市五軒町1丁目2番12号  
 Tel 029-226-3161（代表）

#### 会場までのアクセス



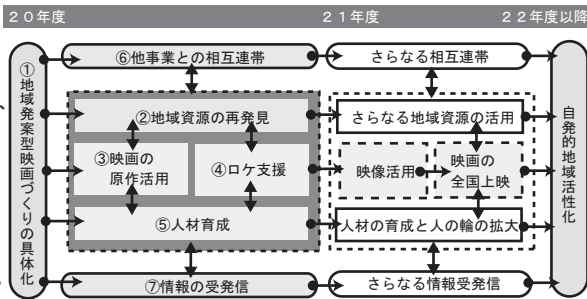
#### 歴史講演会（全6回）

##### 「桜田門外ノ変」の時代 ～幕末の水戸藩～

- 第1回 『大日本史』編纂と水戸藩  
9月27日（水戸市男女文化センター びよんど）
- 第2回 水戸藩の天保の改革と徳川齊昭公  
10月26日（茨城県三の丸庁舎）
- 第3回 「桜田門外ノ変」こぼれ話  
11月30日（水戸市男女文化センター びよんど）
- 第4回 史料でみる「桜田門外ノ変」①  
12月23日（茨城県立歴史館）
- 第5回 史料でみる「桜田門外ノ変」②  
1月11日（水戸市男女文化センター びよんど）
- 第6回 天狗騒乱と幕末の水戸藩  
1月25日（水戸市男女文化センター びよんど）

#### 『桜田門外ノ変』映画化支援の会の活動概要

江戸の末期、水戸藩による幕政改革をめざした学問・教育思想は、押し寄せる列強の脅威に対して、諸藩を「尊王攘夷」の旗印の下に糾合させるバックボーンとなりました。さらに、幕権回復のために断行された安政の大獄に起因する水戸藩浪士らによる「桜田門外ノ変」は、幕末日本に大きな転機をもたらし、雄藩や尊攘志士らの列強との交戦、続く明治維新への先駆となりました。私たちは、水戸藩が最も熱く燃えた日々を郷土の美しい風景とともに映し出す『桜田門外ノ変』の映画化をめざします。どうぞ皆さん、この映画づくりへの支援活動と、それを起爆剤とした多彩なまちづくり活動（講演会や史跡めぐり、交流事業ほか）に、是非ご参加下さい。茨城はもとより日本全国に向けて、混迷する現代を見すえ新たな時代を切り拓く「機運」を醸成していきましょう。



## 参加申込書

11月30日（日）

講座名 < 歴史講演会 第3回 「桜田門外ノ変」こぼれ話 >

所属

氏名

電話

Fax

Eメール

お申し込み Fax 029-303-0310（電話兼用）



水戸藩開藩四百年記念  
 外ノ変  
 映画化支援

※いただいた個人情報は適切に管理いたします。  
 ※事務局からイベント等のご案内をさせていただくことがあります。